

**RAYMOND WEIL**  
GENEVE

INSTRUCTIONS FOR USE

**SELF-WINDING  
MECHANICAL WATCHES**



## はじめに

**R**AYMOND WEILの時計をお買上げいただきありがとうございます。本ブランドは創立以来、現代に生きる優れたデザインと最高の品質を追求し続けております。

お買上のRAYMOND WEIL自動巻ウォッチには、モデルによって38時間から42時間のパワーリザーブがあります。時計が止まった時には、リューズを20回ほど手動で回してムーブメントを巻き上げてください。その後は腕の動きで自然に巻き上げられます。

パワーリザーブ表示がついているモデルでは、ウォッチを腕につけていない時ウォッチが止まる前に、いつでもあとどれだけの時間作動するかがわかります。パワーリザーブ表示がミニマムになる前に巻き上げてください。最大に巻き上げた時、表示はリザーブ最大の位置にあります。

お買上のRAYMOND WEILウォッチを長期間最良の状態でお使いいただくため、この使用説明書及び国際保証書に記されているアドバイスをよくお読みいただくようお願い致します。

## 日付・曜日変更と時刻合わせ



- 1 通常の位置、または巻上げ位置
- 2 日付・曜日クイック修正
- 3 時刻合わせ

お手元のRAYMOND WEILウォッチにはネジ込み式リューズ付きのモデルがございます。その場合、時刻合わせや日付・曜日修正をする前に、まずリューズを引き出して反時計回りに回しネジをゆるめてください。リューズはスプリングがはずれて自由に動くようになります。セッティングが終わったら、リューズを軽く押しながら時計回りに回し、しっかりとねじ込みます。これで時計の防水性が保たれます。

## 日付・曜日修正

### (日付表示のあるモデルのみ)

日付のクイック修正を行うには、リューズを2の位置に引き出します。それからモデルによりリューズを手前または向こう側に向かって回し、窓に正しい日付が現れるようにします。日付は時計が午前0時を回るときに切り替わります。この操作の間ウォッチは普通に機能していますので、時刻を改めて合わせる必要はありません。

午後10時から午前2時の間は日付変更操作を行わないでください。この時間帯には、ウォッチの自動日付変更メカニズムが働いているので、操作を行うとムーブメントを損傷することがあります。

曜日表示モデルは、リューズを2の位置に引き出し、日付を修正する場合はリューズを時計回りに回し、曜日を修正する場合はリューズを反時計回りに回します。

日付・曜日の変更が終わったらリューズを1の位置に戻し、防水性を確保します。

## 時刻合わせ

時刻を合わせるには、リューズを3の位置に引き出し、針が正しい時刻を指すまで、リューズを手前または向こう側のどちらかに回します。

時刻合わせが終わったらリューズを1の位置に戻し、針が動き出すのを確認します。防水性はこの位置で保たれます。

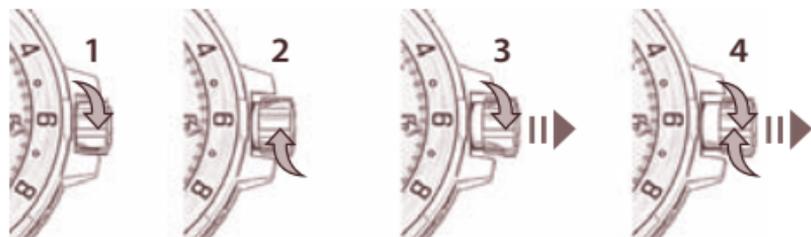
# ナブッコ GMT

## ダイヤルの説明



ナブッコ GMTのベゼルには、24時間スケールが刻まれています。これにより第2時間帯が表示され、24時間表示針により時刻を読み取ることができます。

## 日付変更と時刻合わせ



- 1 ネジ込み式リューズ
- 2 手動による巻上げ
- 3 日付と24時間表示針のスピード修正
- 4 時刻合わせ

お買上げのRAYMOND WEIL ナブッコには、ネジ込み式リューズが付いています。従って、巻上げやセッティングをする前に、まずリューズを反時計回りに回しネジをゆるめてください。リューズはスプリングがはずれて自由に動くようになります。

セッティングが終わったら、リューズを軽く押しながら時計回りに回し、しっかりとねじ込みます。これで時計の防水性が保たれます。

## 日付修正

日付のスピード修正を行うには、リューズを3の位置に引き出します。それからリューズを向こう側に向かって（反時計回りに）回し、窓に正しい日付が現れるようにします。日付は時針が0時を回るときに切り替わります。この操作の間ウォッチは普通に機能していますので、時刻を改めて合わせる必要はありません。

午後10時から午前2時の間は日付変更操作を行わないでください。この時間帯には、ウォッチの自動日付変更メカニズムが働いているので、操作を行うとムーブメントを損傷することがあります。

日付変更が終わったら、リューズを2の位置に戻してしっかりとねじ込み、防水性を確保します。

## 時刻合わせ

時刻を合わせるには、リューズを4の位置に引き出し、針が正しい時刻を指すまで、リューズを手前または向こう側のどちらかに回します。

時刻合わせが終わったらリューズを2の位置に戻し、針が動き出すのを確認します。それからリューズをしっかりとねじ込み、防水性を確保します。

## GMT機能

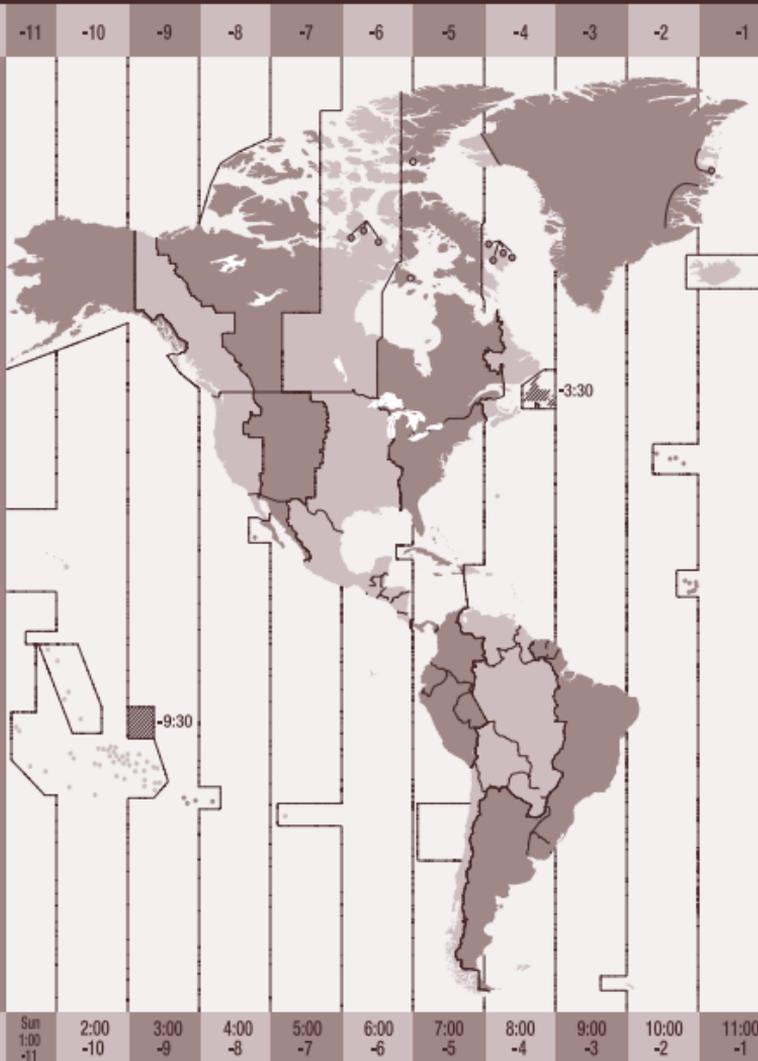
24時間表示針（あるいは第2時間帯表示針）の修正を行うには、リューズを3の位置に引き出します。次いで、目的地またはお住まいの場所の正確な時刻が表示されるまでリューズを手前に向かって（時計回りに）回します。この操作の間ウォッチは普通に機能していますので、時刻を改めて合わせる必要はありません。

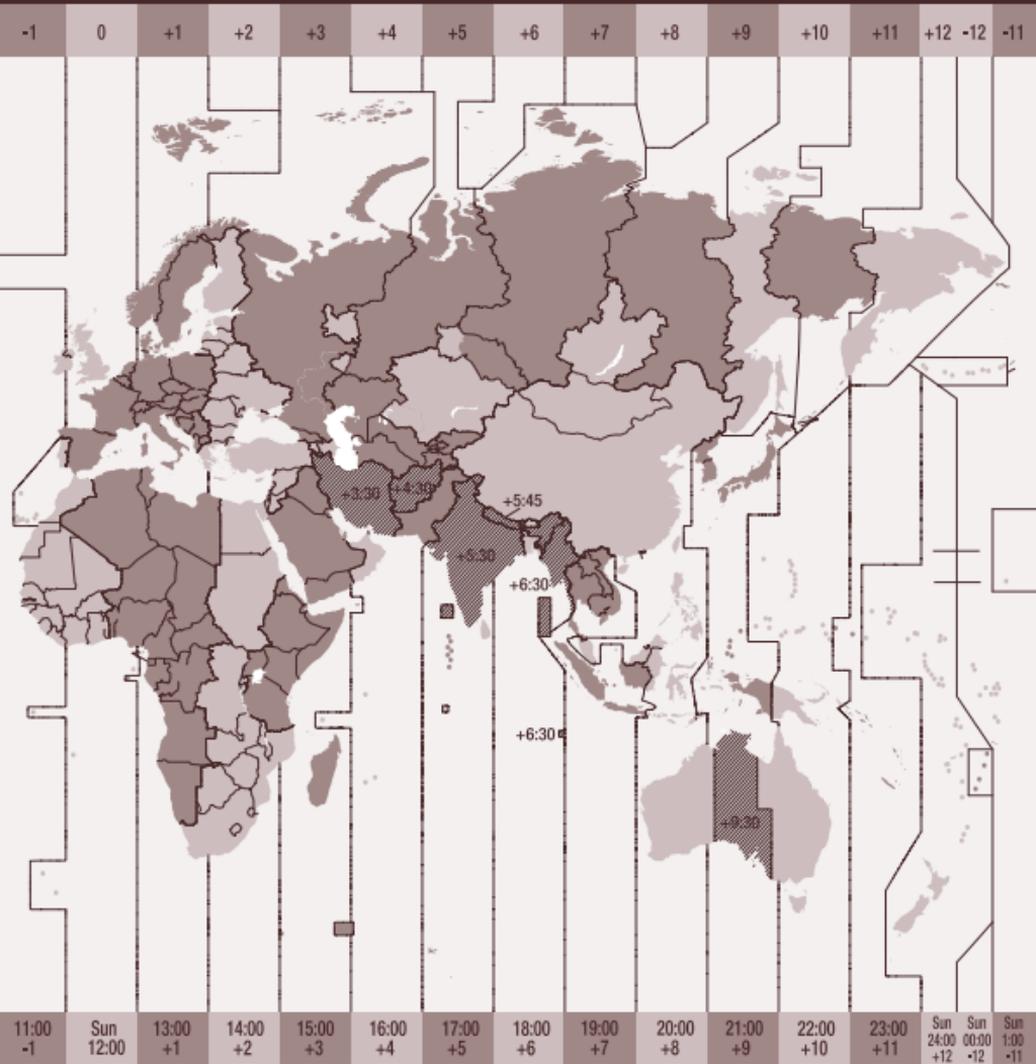
時刻合わせが終わったら、リューズを2の位置に戻してしっかりとねじ込み、防水性を確保します。

以下の例では、第1時間帯（22時7分）はジュネーブでの時刻、GMT針（6時7分）はシドニーでの時刻を示しています。様々なタイムゾーンについては、134 ページと135ページの地図でご確認ください。



# WORLDWIDE TIME ZONES





|       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |           |           |          |
|-------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----------|----------|
| 11:00 | Sun 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:00 | 21:00 | 22:00 | 23:00 | Sun 24:00 | Sun 00:00 | Sun 1:00 |
| -1    | 0         | +1    | +2    | +3    | +4    | +5    | +6    | +7    | +8    | +9    | +10   | +11   | +12       | -12       | -11      |

## **RAYMOND WEIL S.A.**

Avenue Eugène-Lance 36-38

P.O. Box 1569

1211 Geneva 26

Switzerland

Tel +41 (0) 22 884 00 55

Fax +41 (0) 22 884 00 50



## **GENERAL INFORMATION**

[info@raymond-weil.ch](mailto:info@raymond-weil.ch)

## **AFTER SALES SERVICE**

[customer-service@raymond-weil.ch](mailto:customer-service@raymond-weil.ch)

## **WEBSITE**

[www.raymondweil.com](http://www.raymondweil.com)